

シンポジウム

京都創生推進フォーラム

日本の財産である京都を守り、育て、未来へ…

——市民が進める京都創生——



京都創生推進フォーラムと京都市では、京都創生の実現に向けた市民の皆さんによる自主的な活動を促進するため、シンポジウムを開催します。

歴史と伝統を受け継ぎながら、世界中の人々を魅了する京都。文化庁の京都への全面的な移転決定を契機に、日本文化の多様性と地方創生について、私たちができることを考えたいと思います。

とき

平成29年

7月27日 木

午後1時30分開演 4時終了予定

参加費

無料

定員

700名

※事前申込みが必要です。(応募多数の場合は抽選)

ところ

ロームシアター京都サウスホール

(京都市左京区岡崎最勝寺町13) 地下鉄東西線「東山」より徒歩10分
会場へは、地下鉄・市バス等の公共交通機関をご利用ください。

主催／京都創生推進フォーラム 京都市

後援／京都創生百人委員会



発行／平成29年6月 京都市総合企画局総合政策室 京都市印刷物番号第294250号

プログラム

オープニング

狂言「因幡堂」

茂山宗彦、茂山童司

あいさつ

立石 義雄

(京都創生推進フォーラム代表／京都商工会議所会頭)

門川 大作 (京都市長)

パネルディスカッション

「京都から考える日本文化の多様性と地方創生」

●パネリスト

小松 和彦

(国際日本文化研究センター所長)

佐伯 順子

(同志社大学大学院社会学研究科教授・男女共同参画推進室長)

佐藤洋一郎

(人間文化研究機構理事、京都府立大学和食文化研究センター特任教授)

森 正美

(京都文教大学総合社会学部教授・地域協働研究教育センター長)

●コーディネーター

宗田 好史

(京都府立大学副学長)

(敬称略)

京都創生宣言

光り輝く歴史都市

日本の歴史や文化が集積された千二百年の都・京都は、日本の財産であり、世界の宝です。
私たちは京都人であることに誇りを持って、私たち自らが、この京都に、
景観、文化、観光の三つの大輪の花を咲かせ、光り輝く歴史都市・京都を創生することを宣言します。

平成17年11月9日 京都創生推進フォーラム

景観

私たちは、京都ならではの自然や町並み、建物を保全・再生し、美観を損ねる看板や放置自転車などをなくすことで、美しい景観を持つまちの創生に努めます。

文化

私たちは、京都で生まれ、育まれてきた多様な伝統文化を守り、継承し、自らも文化芸術に触れ、実践することで、日本文化が息づくまちの創生に努めます。

観光

私たちは、京都の歴史的な価値や新たな魅力を創造・発信し、京都を訪れる人を暖かく迎えることで、世界の人々が自由に集い交流するまちの創生に努めます。

FAX応募用紙 FAX : 075-661-5855

ごようはここ

おなまえ

お名前

〒

ご住所

TEL

※グループでお申し込みされる場合は、同伴者全員のお名前をご記入ください。

おなまえ

お名前

おなまえ

お名前

おなまえ

お名前

おなまえ

お名前

京都創生推進フォーラムとは

「京都創生」を実現するためには、まず、京都市民や企業・団体の皆さん自らが手を携えて京都のまちづくりに取り組む必要があることから、自主的な取組を推進する地元京都の団体・企業・個人が集まり、平成17年6月に「京都創生推進フォーラム」が設立されました。

代 表 立石 義雄(京都商工会議所会頭)
副代表 門川 大作(京都市長)
顧 問 山田 啓二(京都府知事)

京都創生推進フォーラム運営委員会委員

京都商工会議所
公益財団法人 京都市芸術文化協会
一般社団法人 京都経済同友会
株 式 会 社 京都新聞社
公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター
公益財団法人 大学コンソーシアム京都
公益社団法人 京都市観光協会
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
京都府
京都市 (順不同)

京都創生推進フォーラム
事務局：公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー
京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル5階
TEL：075-212-4540
※このチラシが不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へお出ください。

申込み
方法

電話かFAX、または電子メールにて7月12日(水)までに、京都いつでもコール(京都市市政情報総合案内コールセンター)へお申し込みください。
お申込みの際には郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、同伴者氏名(ふりがな)(※グループの場合)をお伝えください。
お申込みいただいた方(グループの場合は代表者)へは当否に関わらず連絡はがきを送付します(7月中旬予定)

申込み・
問合せ先

京都いつでも
コール

みなここ
電話:075-661-3755 FAX:075-661-5855

※かけ間違い等にご注意ください

電子メール(ホームページの送信フォームをご利用ください) 京都いつでもコール 検索 または <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>